

## Shade25 ツーリングテントマニュアル

このマニュアルはペグ、ガイドライン(ロープ)、自在(コードスライダー/ランナー)等の使用方法や設営に関する細かなノウハウは掲載していません。ドームテントの設営は非常に簡単ですが、本マニュアルは大まかな説明となり、ユーザー個人のスキルによっては解りにくい場合もあります。

初めてキャンプやテントの設営をされる場合は事前に組み立て練習を行い、不明な点等のある場合はお調べいただきスキルアップをお願いいたします。シェード 25 にはご自身で考えてお使いいただける多くのアドバンテージが備わっています。

### ■撤収 ※テント収納方法/フライ収納方法

最初に撤収に関して説明させていただきます。

インナーテントやフライシートのたたみ方次第で何度もやり直す必要の無いようにバッグから取り出した時のデフォルトのたたみ方をよく見ておくことをお勧めします。

※以下は最適な方法としてご理解ください。



インナーテントはワイド 220cm の広い方を中央で折り込みます。

その際中の空気が抜けやすいようには半分ほど空けておきます。



更にもう一度折り込み画像のサイズにします。

これをベースに他のパーツを巻き込みます。



次にフライシートのたたみ方になります。  
ベンチレーション部分のステーは外しておきます。  
裾の部分を合わすように半円形状にし、  
さらに画像の様に天頂部が直角になる  
ように折ます。



更に残りを折り返しますが、この時点で  
インナーテントの収納サイズの倍の大き  
さにしてください。



半分に折ってインナーテントの折りたた  
んだ状態と同じ幅にします。

## ■ 設営



この時画像に見える長い1本は繋げると一番短いポールになりフライシート(メ  
インドア部)のスリーブに通し前室を確保する構造です。



3本分の分解されたポールを取り出します。テンションコードによりそれぞれを投げ出すようにするとある程度繋がります。三本のポールを組み立て準備します。インナーテントを広げ後ろ側(メインドアと反対側)角にあるフレームホールに差し込みます。

ポールの端を持ちテンションを掛けながら対角線上にあるメインドア側のフレ

ームホール(2個あるホールの内側)に差し込み倒しておきます。もう片方が出来ましたら倒したポール(フレーム)持ち上げ、テントの天頂部で交差させて中央のフックで固定します。この際フックは片方だけのフレームを挟むように1本のフレームにフックし、四方のフックを掛ければ完成です。

この状態であればインナーテントはそのまま持ち上げて移動できますので平坦な場所に移動しましょう。

フレームホールの端がそれぞれループ状のペグホールになっていますのでインナーテントを広げるようにしっかりとペグを打ってください。

インナーテントにフライシートを掛けます。ベンチレーション側が後ろになります。内側にストラップがあるので天頂部と各フレームに結び付けます。





フライのフレームスリーブに短いポールを入れフレームホール(外側)に差し込みます。



メインドア側のフィックスループは原則この位置関係でペグ打ちとなります。(フライフレームより後ろ)※フィックスループの使い方は後で説明します。

以上でフライシートの設営になり後は各所のペグ打ちになります。  
ペグを打つ位置は天候に合わせて打つこともありますがフライシートにテンションが掛かるようにすると綺麗に完成します。

## ■フィックスループの使い方

フライシートを張るためのパーツですが使い方次第で天候や気温に対応し使い分けます。・ラバーリングを使わずにテープ部のリング(ラバーリングが通っている)にダイレクトにペグを深く打ち込むことで地面との隙間を無くし風雨の吹き込みをシャットアウトします。



ダブルリングでペグを打つことで適度なテンションと隙間を作ります。



シングルリングでペグを打つことで地面との隙間を大きくとることが出来、必要に応じた開閉ヶ所をシングルにすることで安易に外すことが可能です。

## ■バッグへの収納/方法



シェード 25 の収納バッグはオープニングが広く余裕を持って作られています。これは経験上でペグの本数や種類、ポール追加がしやすく撤収時に入れ易くする為です。

巻き込んだテントを膝に挟みバッグを持って被せ、巻き込み方向と同じ方向に

回しながら入れますと簡単です。



マチ部分を押し込めるようにしてコンプレッションストラップを締め込みます。



このような状態で完成です。シェード 25 のクオリティーで2-3人用のテントでバイクへの積載に適した軽量コンパクト性は類を見ません。

#### ■フィックスループ付マルチパーパスシート(付属)

このシートはフライシートと同じ材質とスペックで作られています。使い方は自由ですが以下のようなロケーションを想定しています。

- ・夜間の夜露を防ぐバイク用のシートカバー
  - ・キャンプ道具、ゴミ袋等の飛散防止カバー
  - ・前室に敷いてスペースを確保
  - ・湿気のある場所で簡易なグランドシートとして。
- その他簡易シェード等

## ■マルチフライドア

フライシートのドアはサイズの違う4つのフラップに分かれています。  
3カ所のファスナーの開閉で出入り口のサイズ、位置、方向を可変可能です。

- フレームホール
- フィックスループ

**Kemeko**  
CRAMPING SYSTEM

**2.5 PERSON**

